



2027年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2026年10月29日

上場会社名 キムラユニティー株式会社
コード番号 9368 URL <https://www.kimura-unity.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長

上場取引所 東 名

(氏名) 増田 賢宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役シニア・エグゼクティブ・
アドバイザー

(氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

半期報告書提出予定日 2026年11月13日

配当支払開始予定日

2026年12月7日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	33,518	9.7	2,883	24.0	3,338	23.4	2,241	25.1
2026年3月期中間期	30,547	0.9	2,325	△4.3	2,706	1.3	1,791	6.2

(注) 包括利益 2027年3月期中間期 2,922百万円 (60.9%) 2026年3月期中間期 1,816百万円 (△8.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	54.48	—
2026年3月期中間期	43.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	71,873	48,293	64.1	1,118.65
2026年3月期	70,965	46,043	62.0	1,070.42

(参考) 自己資本 2027年3月期中間期 46,040百万円 2026年3月期 44,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2027年3月期	—	19.00	—	—	—
2027年3月期 (予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 3月期の連結業績予想 (2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	66,000	2.1	5,100	3.1	5,900	2.4	3,850	20.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	47,087,600 株	2026年3月期	47,087,600 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	5,930,322 株	2026年3月期	5,961,522 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	41,139,449 株	2026年3月期中間期	41,102,706 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・注記事項 (1) には「連結範囲の重要な変更の有無」に関する事項を記載しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇やエネルギーコストの高止まりに加え、金利上昇による影響も懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。海外におきましても、米国経済が個人消費や企業投資に支えられ、景気は底堅く推移したものの、中国では不動産市場の低迷や個人消費の伸び悩みが継続いたしました。また、欧州における景気回復の鈍化や中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりに加え、為替相場の変動などもあり、先行き不透明な状況にあります。

また、当社グループと関係の深い自動車業界におきましては、半導体をはじめとする部品供給の正常化が進み、自動車メーカーの生産活動は回復基調で推移いたしました。一方で、原材料価格や物流費、人件費の上昇に加え、電動化対応に伴う開発投資負担の増加など、厳しい事業環境が続きました。

このような経営環境のもと、当中間連結会計期間の業績につきましては、国内物流サービス事業における主要顧客からの受注量の増加等により、売上高は33,518百万円（前年同期比9.7%増収）となりました。営業利益は、売上高の増収等により、2,883百万円（同24.0%増益）、経常利益は、営業利益の増益及び持分法による投資利益の増加等により、3,338百万円（同23.4%増益）、親会社株主に帰属する中間純利益は、2,241百万円（同25.1%増益）となりました。

なお、主なセグメント別の売上高（セグメント間の内部売上を含む）、営業利益の状況は次の通りであります。

① 物流サービス事業

売上高は、国内物流サービス事業における主要顧客からの受注量の増加等により、24,334百万円（前年同期比14.5%増収）となりました。営業利益は、売上高の増収に加え、収益改善活動の効果もあり、2,979百万円（同26.2%増益）となりました。

② モビリティサービス事業

売上高は、車両販売事業における車両販売台数の増加等により、7,506百万円（前年同期比1.8%増収）となりました。営業利益は車両整備事業の収益改善活動の効果等により、615百万円（同12.9%増益）となりました。

③ 情報サービス事業

売上高は、主要顧客からの受注量の減少等により、1,246百万円（前年同期比6.1%減収）となりました。営業利益は、売上高の減収及び原価率の悪化等により、122百万円（同35.6%減益）となりました。

④ 人材サービス事業

売上高は、市場の人材獲得競争の中、積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したものの、受注量の減少等により、824百万円（前年同期比14.0%減収）となりました。営業利益は売上高の減収の影響の他、販売費及び一般管理費の増加等により、8百万円（同77.1%減益）となりました。

⑤ その他サービス事業

売上高は、売電サービスにより、21百万円（前年同期比22.2%減収）となりました。営業利益は売上高の減収等により、9百万円（同38.7%減益）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は71,873百万円となり、前連結会計年度末に比較して908百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る資産の増加等により固定資産が1,427百万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債合計は23,580百万円となり、前連結会計年度末に比較して1,341百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の借換に際し借入残高を1,000百万円圧縮したことにより、有利子負債の削減を進めたことによるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して2,249百万円増加の48,293百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比2.0ポイント上昇の64.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比較して124百万円減少し11,204百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,860百万円で、前年同中間期に比べ1,646百万円の収入増加となりました。

この主な要因は売上債権及び契約資産の増減額で1,154百万円収入が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、497百万円で、前年同中間期に比べ36百万円の支出増加となりました。

この主な要因は有形固定資産の取得による支出が238百万円増加したこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2,826百万円で、前年同中間期に比べ792百万円の支出増加となりました。
この主な要因は長期借入金の返済による支出が収入とのネットで1,000百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年4月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,798	11,674
受取手形、売掛金及び契約資産	10,431	9,542
リース投資資産	1,155	1,372
商品及び製品	356	392
仕掛品	25	22
原材料及び貯蔵品	238	238
その他	1,188	1,432
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	25,194	24,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,646	7,774
機械装置及び運搬具(純額)	799	776
賃貸資産(純額)	6,142	6,404
土地	6,878	6,887
リース資産(純額)	471	433
建設仮勘定	51	26
その他(純額)	1,545	1,690
有形固定資産合計	23,536	23,993
無形固定資産		
その他	1,362	1,386
無形固定資産合計	1,362	1,386
投資その他の資産		
投資有価証券	8,936	9,263
繰延税金資産	3	3
退職給付に係る資産	8,459	8,817
その他	3,476	3,736
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	20,871	21,818
固定資産合計	45,771	47,198
資産合計	70,965	71,873

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,013	1,066
短期借入金	626	649
1年内返済予定の長期借入金	2,000	-
未払金	2,369	2,236
未払費用	4,309	3,663
リース債務	593	689
未払法人税等	985	1,181
賞与引当金	1,635	1,328
役員賞与引当金	70	30
その他	1,176	1,013
流動負債合計	14,779	11,859
固定負債		
長期借入金	-	1,000
長期未払金	4,653	5,155
リース債務	711	718
退職給付に係る負債	4	5
繰延税金負債	3,586	3,653
再評価に係る繰延税金負債	900	900
その他	284	288
固定負債合計	10,142	11,721
負債合計	24,921	23,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,596	3,596
資本剰余金	3,463	3,472
利益剰余金	30,309	31,852
自己株式	△3,367	△3,349
株主資本合計	34,002	35,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,543	3,886
土地再評価差額金	509	509
為替換算調整勘定	2,407	2,707
退職給付に係る調整累計額	3,558	3,365
その他の包括利益累計額合計	10,020	10,469
非支配株主持分	2,021	2,252
純資産合計	46,043	48,293
負債純資産合計	70,965	71,873

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	30,547	33,518
売上原価	24,385	26,659
売上総利益	6,161	6,858
販売費及び一般管理費	3,835	3,974
営業利益	2,325	2,883
営業外収益		
受取利息	43	35
受取配当金	74	81
為替差益	-	4
持分法による投資利益	341	494
その他	21	16
営業外収益合計	480	633
営業外費用		
支払利息	48	47
支払手数料	10	42
減価償却費	-	56
為替差損	37	-
その他	3	31
営業外費用合計	100	178
経常利益	2,706	3,338
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	3	32
特別利益合計	4	35
特別損失		
固定資産除売却損	11	22
その他	-	0
特別損失合計	11	22
税金等調整前中間純利益	2,699	3,352
法人税、住民税及び事業税	840	1,056
法人税等調整額	△35	△38
法人税等合計	805	1,018
中間純利益	1,894	2,333
非支配株主に帰属する中間純利益	102	91
親会社株主に帰属する中間純利益	1,791	2,241

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	1,894	2,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	656	342
為替換算調整勘定	△758	527
退職給付に係る調整額	△64	△193
持分法適用会社に対する持分相当額	88	△88
その他の包括利益合計	△78	588
中間包括利益	1,816	2,922
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,852	2,690
非支配株主に係る中間包括利益	△36	231

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,699	3,352
減価償却費	1,577	1,634
持分法による投資損益(△は益)	△341	△494
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△776	△319
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40	△40
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△436	△640
受取利息及び受取配当金	△117	△116
支払利息	99	121
為替差損益(△は益)	26	66
有形固定資産売却損益(△は益)	△183	△203
有形固定資産除却損	11	22
投資有価証券売却損益(△は益)	△3	△32
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△282	871
棚卸資産の増減額(△は増加)	△95	△28
リース投資資産の増減額(△は増加)	△2	△300
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△356	△372
仕入債務の増減額(△は減少)	21	52
長期未払金の増減額(△は減少)	-	△9
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△231	△103
その他の固定負債の増減額(△は減少)	0	2
小計	1,569	3,461
利息及び配当金の受取額	421	419
利息の支払額	△99	△122
法人税等の支払額	△677	△897
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,213	2,860
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△201	-
定期預金の払戻による収入	100	-
有形固定資産の取得による支出	△341	△580
有形固定資産の売却による収入	356	243
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	11	44
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△386	△204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461	△497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△275	-
長期借入れによる収入	-	1,000
長期借入金の返済による支出	-	△2,000
リース債務の返済による支出	△259	△355
割賦未払金の支払による支出	△820	△772
配当金の支払額	△677	△699
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,033	△2,826
現金及び現金同等物に係る換算差額	△446	338
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,727	△124
現金及び現金同等物の期首残高	11,605	11,328
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,877	11,204

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2025年4月1日至2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	モビリテ ィサービス 事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	21,242	7,349	1,327	600	30,519	27	30,547	-	30,547
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	6	21	-	357	386	-	386	△386	-
計	21,249	7,370	1,327	958	30,906	27	30,933	△386	30,547
セグメント 利益	2,361	545	190	37	3,134	15	3,150	△824	2,325

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△824百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△826百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自2026年4月1日至2026年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	モビリテ ィサービス 事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客へ の売上高	24,329	7,477	1,246	443	33,496	21	33,518	-	33,518
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	4	29	-	380	415	-	415	△415	-
計	24,334	7,506	1,246	824	33,911	21	33,933	△415	33,518
セグメント 利益	2,979	615	122	8	3,725	9	3,735	△851	2,883

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△851百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△853百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

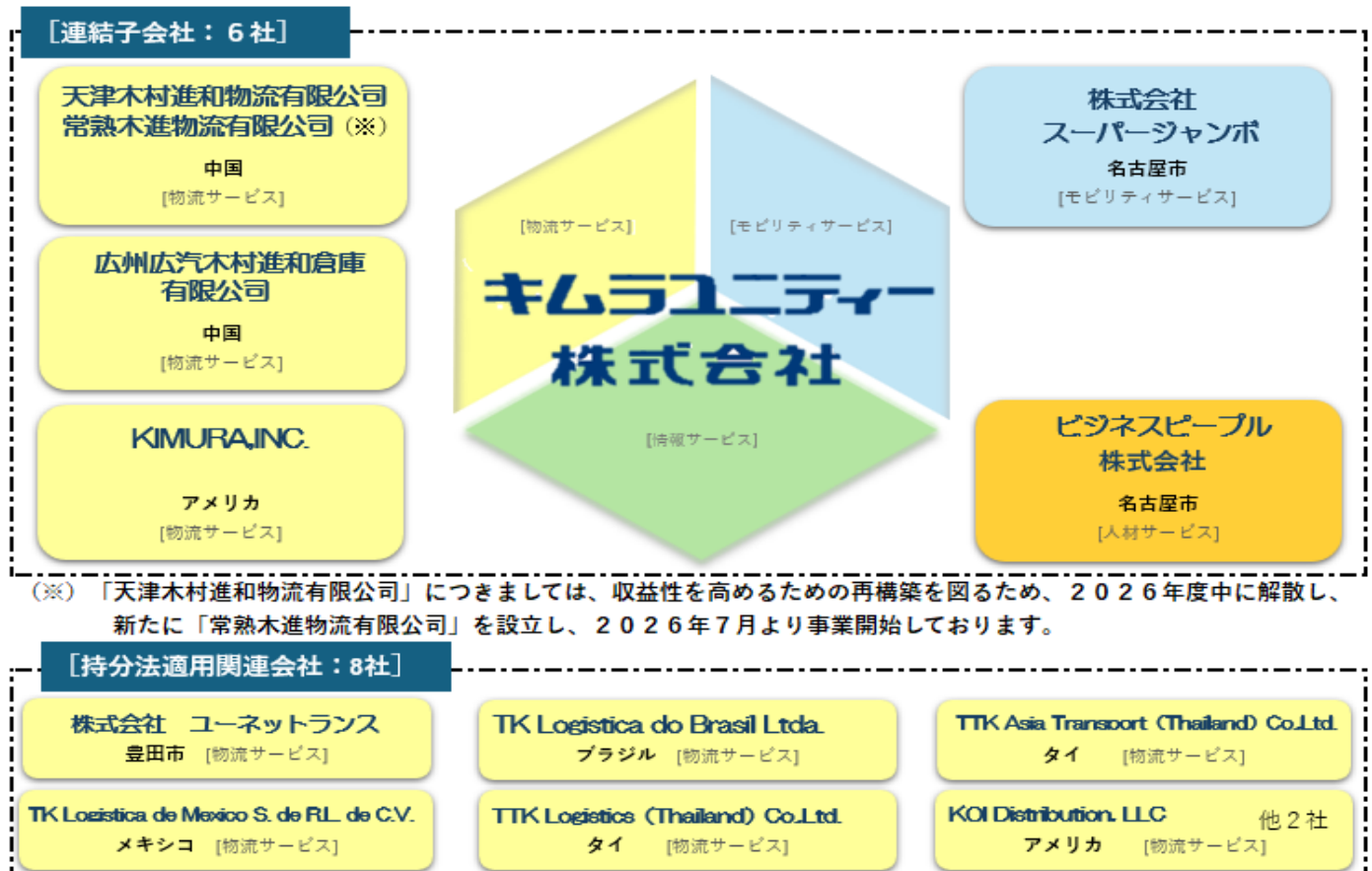
3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2027年3月期 第2四半期(中間期)累計 決算発表 説明資料

2026年10月29日

本資料には現時点での将来の予測数値が含まれておりますが、
実際の業績は様々な要因により変動することがありますのでご注意ください。
なお、2022年7月1日付、2025年4月1日付でそれぞれ株式分割を行っておりますので、比較の便宜上、
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、一部の実績を算定しております。

グループ会社の状況



1. 連結決算の実績

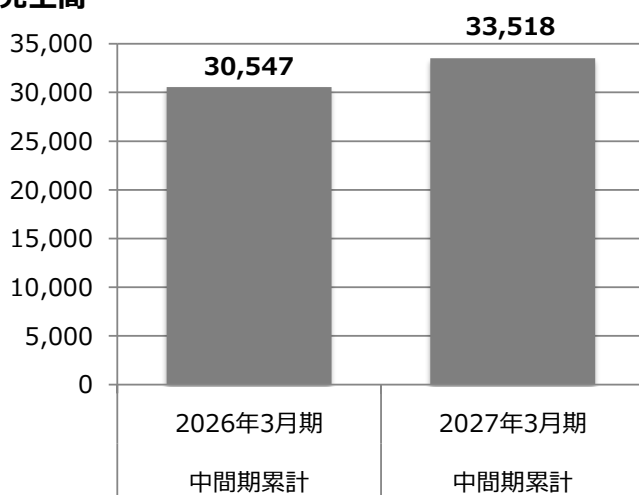
(1) 連結業績

- ・ 売上高は、6期連続の増収（中間期累計では過去最高）
- ・ 営業利益は、2期ぶりの増益（中間期累計では過去最高）
- ・ 経常利益・中間純利益は、6期連続の増益（中間期累計では過去最高）

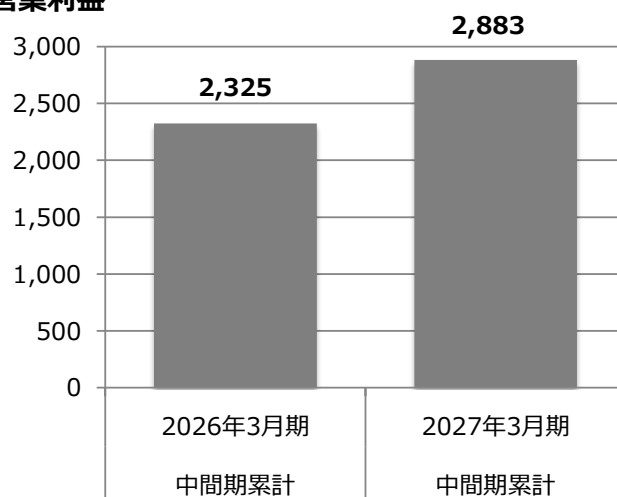
(単位：百万円)

	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
売上高	30,547	33,518	2,970	109.7
営業利益	2,325	2,883	558	124.0
経常利益	2,706	3,338	632	123.4
親会社株主に帰属する中間純利益	1,791	2,241	450	125.1
1株当たり中間純利益	43円57銭	54円48銭	10円91銭	
中間包括利益	1,816	2,922	1,106	160.9

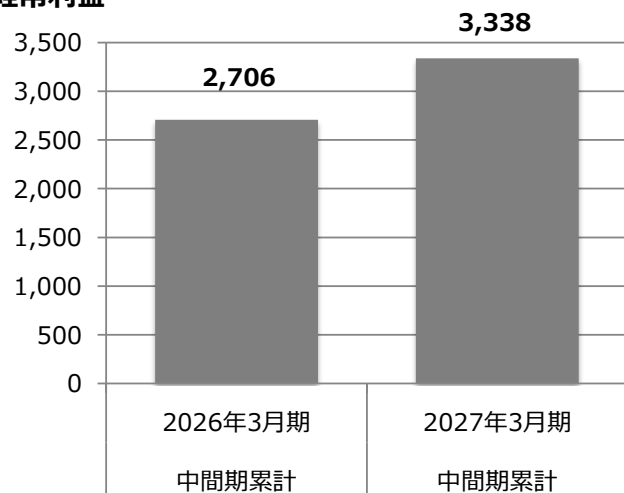
売上高



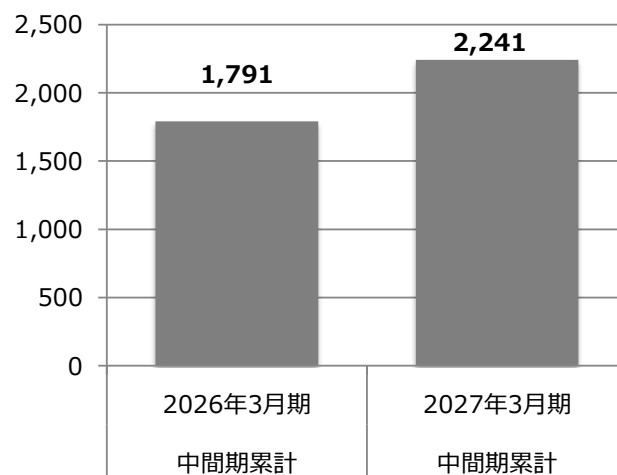
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間純利益



1. 連結決算の実績

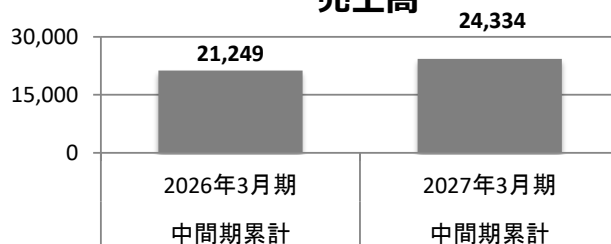
(2) セグメント別業績

(単位：百万円)

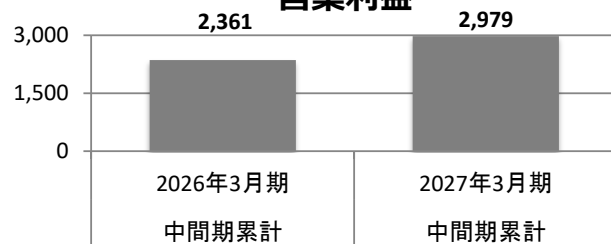
	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
物流サービス事業	21,249	24,334	3,084	114.5
モビリティサービス事業	7,370	7,506	135	101.8
情報サービス事業	1,327	1,246	△ 81	93.9
人材サービス事業	958	824	△ 133	86.0
その他サービス事業	27	21	△ 6	77.8
小計	30,933	33,933	2,999	109.7
消去又は全社	△ 386	△ 415	△ 28	—
売上高	30,547	33,518	2,970	109.7
物流サービス事業	2,361	2,979	617	126.2
モビリティサービス事業	545	615	70	112.9
情報サービス事業	190	122	△ 67	64.4
人材サービス事業	37	8	△ 28	22.9
その他サービス事業	15	9	△ 6	61.3
小計	3,150	3,735	585	118.6
消去又は全社	△ 824	△ 851	△ 27	—
営業利益	2,325	2,883	558	124.0

売上高

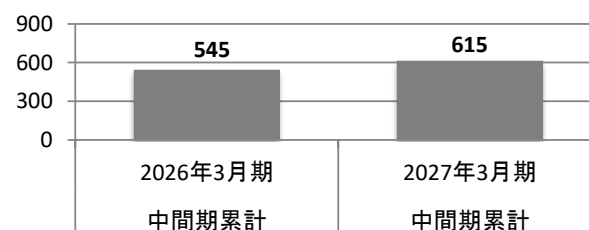
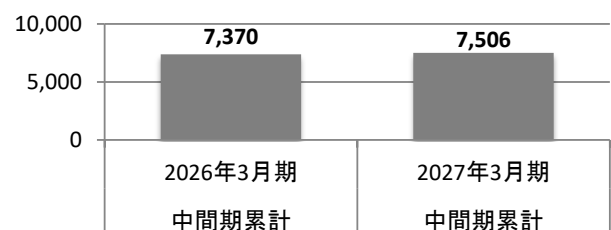
物流
サービス
事業



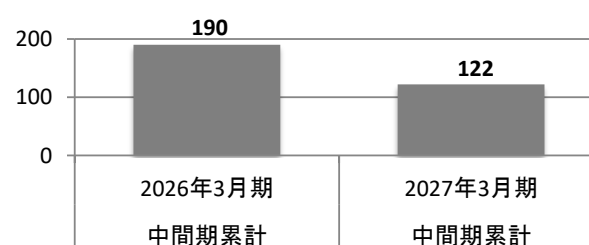
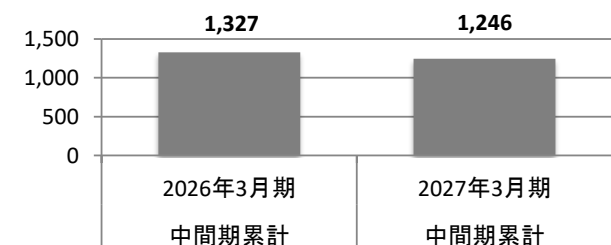
営業利益



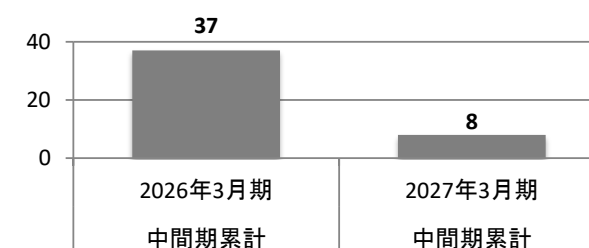
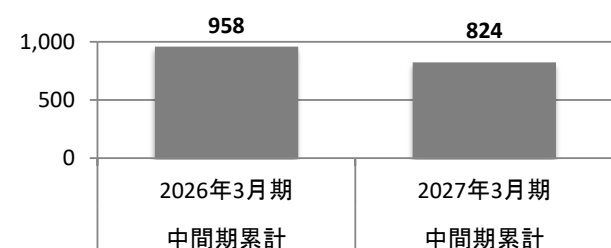
モビリティ
サービス
事業



情報
サービス
事業



人材
サービス
事業



1. 連結決算の実績

(3) 連結品目別売上高

(単位：百万円)

売上区分	売上品目	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
物流サービス事業	包装	19,344	21,068	1,723	108.9
	格納器具製品	1,904	3,265	1,361	171.5
		21,249	24,334	3,084	114.5
モビリティサービス事業	車両リース	3,381	3,432	50	101.5
	車両整備	2,778	2,771	△ 7	99.7
	自動車販売	794	860	65	108.3
	カー用品販売	76	84	8	111.0
	保険手数料	311	323	11	103.7
	その他	28	35	7	124.8
モビリティサービス事業		7,370	7,506	135	101.8
情報サービス事業		1,327	1,246	△ 81	93.9
人材サービス事業		958	824	△ 133	86.0
その他サービス事業		27	21	△ 6	77.8
小計		30,933	33,933	2,999	109.7
セグメント間売上相殺		△ 386	△ 415	△ 28	—
合計		30,547	33,518	2,970	109.7

(4) 財政状態

(単位：百万円)

	2026年3月期 期末	2027年3月期 中間期累計	前期比 (増減額)	前期比 (%)
総資産	70,965	71,873	908	101.3
自己資本	44,022	46,040	2,018	104.6
自己資本比率(%)	62.0	64.1	2.0	
1株当たり純資産	1,070円42銭	1,118円65銭	48円23銭	

(注) 当中間期会計期間末の財政状態は、前期末数値と比較しております。

(5) キャッシュ・フロー計算書について

(単位：百万円)

	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,213	2,860	1,646	235.6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 461	△ 497	△ 36	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,033	△ 2,826	△ 792	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 446	338	785	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,877	11,204	1,326	113.4

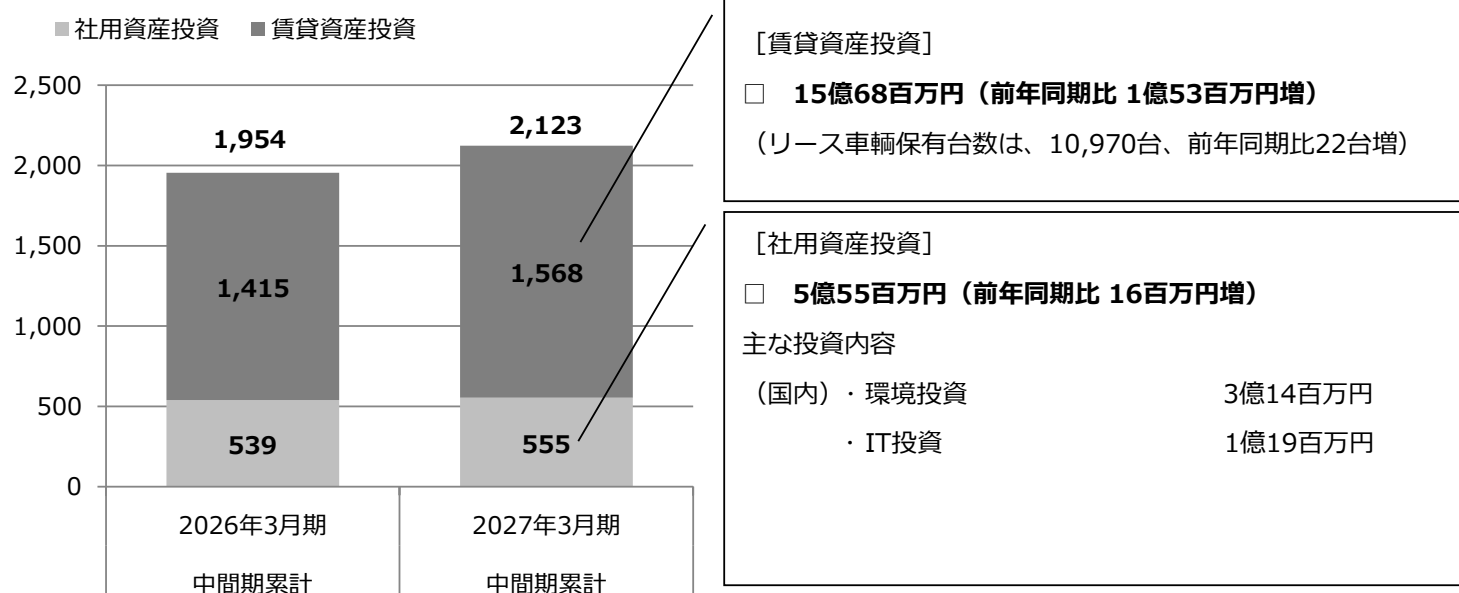
1. 連結決算の実績

(6) 設備投資、減価償却費等の状況

(単位：百万円)

	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
社用資産投資	539	555	16	103.0
賃貸資産投資(※)	1,415	1,568	153	110.8
設備投資計	1,954	2,123	169	108.6
リース車輛保有台数	10,948台	10,970台	22台	100.2

(※)賃貸資産投資につきましては、リース会計基準の改正により、リース用車輛の投資債権は、流動資産の「リース投資資産」に計上しておりますが、比較の便宜上、設備投資として記載しております。



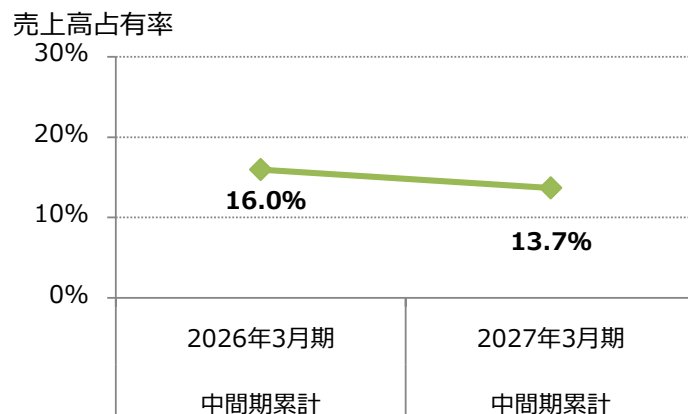
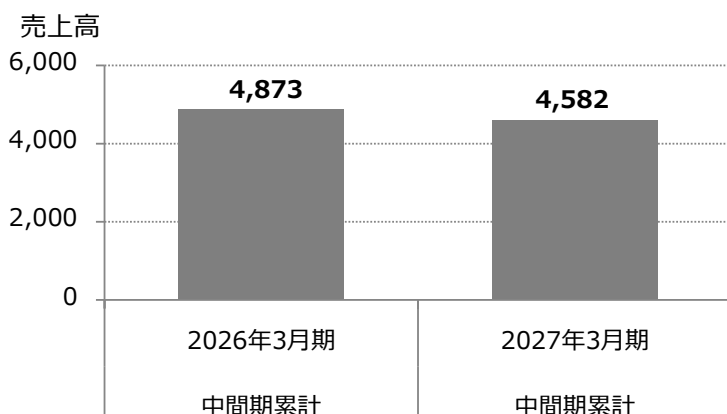
(7) 海外子会社の取引状況

(単位：百万円)

	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
連結売上高	30,547	33,518	2,970	109.7
海外子会社売上高	4,873	4,582	△ 291	94.0

連結売上に対する占率

海外子会社占有率	16.0%	13.7%	△2.3%	
----------	-------	-------	-------	--



1. 連結決算の実績

(8) 主要取引先との取引状況

(単位：百万円)

	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
連結売上高	30,547	33,518	2,970	109.7
トヨタ自動車（株）様（※1）	5,971	7,106	1,134	119.0
トヨタグループ企業様（※2）	7,734	8,550	815	110.5
合計	13,706	15,656	1,950	114.2

連結売上に対する占率

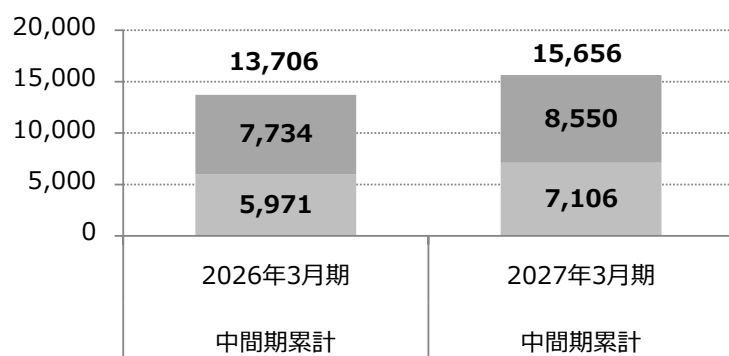
トヨタ自動車（株）様	19.6%	21.2%	1.7%	
トヨタグループ企業様	25.3%	25.5%	0.2%	
合計	44.9%	46.7%	1.8%	

（※1）：2010年10月にトヨタ自動車（株）様から分離したトヨタホーム（株）様への売上金額は比較の便宜上、上期金額に含めております。

（※2）：トヨタグループ企業様の取引には、海外でのトヨタ自動車（株）様の現地子会社を含んでおります。

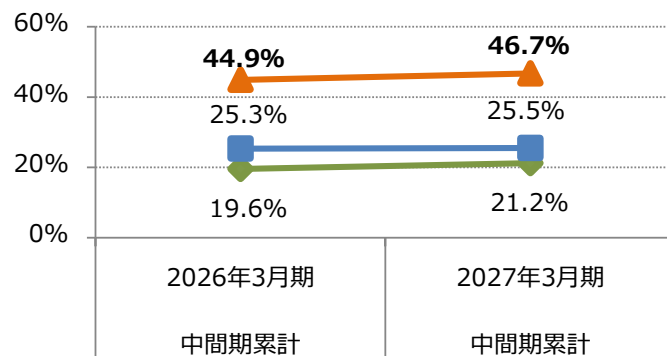
売上高

■ トヨタ自動車（株）様 ■ トヨタグループ企業様



売上高占有率

● トヨタ自動車（株）様 ■ トヨタグループ企業様
▲ 合計占有率



(9) N L S（ニューロジスティクスサービス）事業の取引状況

(単位：百万円)

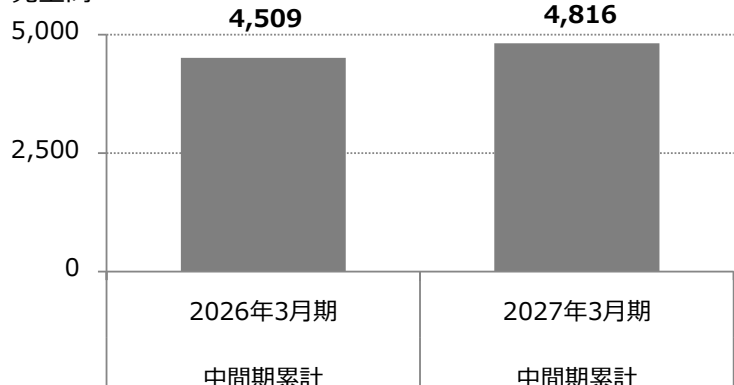
	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減額)	前年同期比 (%)
連結売上高	30,547	33,518	2,970	109.7
N L S 事業売上高	4,509	4,816	307	106.8

連結売上に対する占率

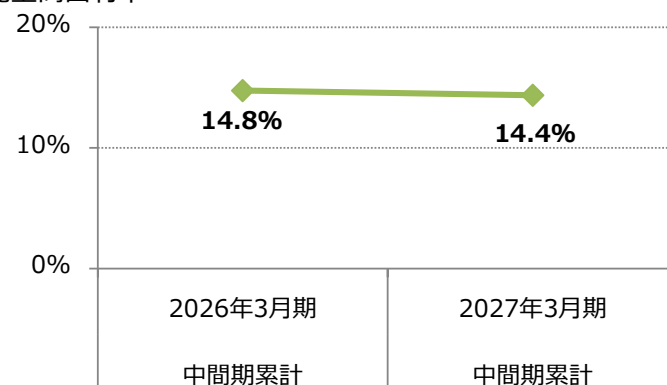
N L S 事業占有率	14.8%	14.4%	△0.4%	
-------------	-------	-------	-------	--

N L S 事業は、トヨタ関連以外のお客様をターゲットとしてサービスを提供する 3 P L（サード・パーティ・ロジスティクス）事業のことです。

売上高



売上高占有率



1. 連結決算の実績

(10) モビリティサービス事業の管理車両台数状況

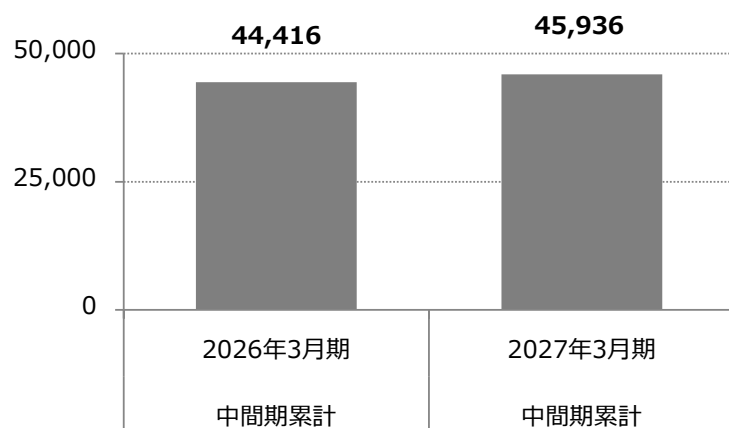
(単位：台)

	2026年3月期 中間期累計	2027年3月期 中間期累計	前年同期比 (増減台数)	前年同期比 (%)
管理車両台数(※)	44,416	45,936	1,520	103.4
メンテナンス契約台数	36,376	36,941	565	101.6

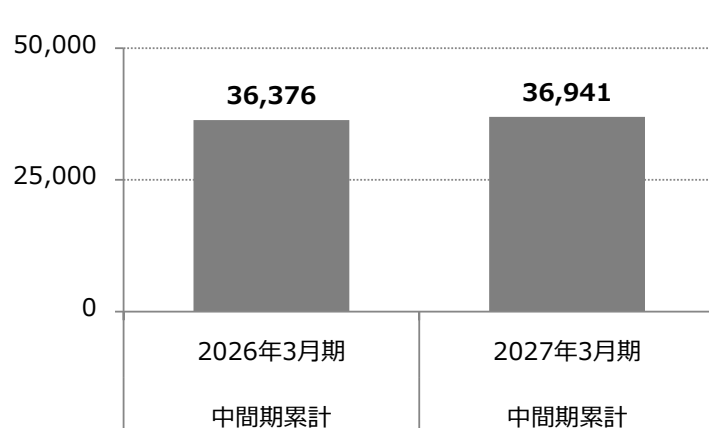
(※) 管理車両台数とは、当社独自開発の「人・組織・車両」を管理するシステム「KIBACO」により、管理している車両台数のことです。

「KIBACO」により、全国で車両を利用する大口法人のお客様（フリート）を中心に、カーマネジメントサービスを提供し、お客様の最適な車両管理体制を構築することにより、「安全・品質向上、コンプライアンス、コスト削減」を実現します。

管理車両台数



メンテナンス契約台数



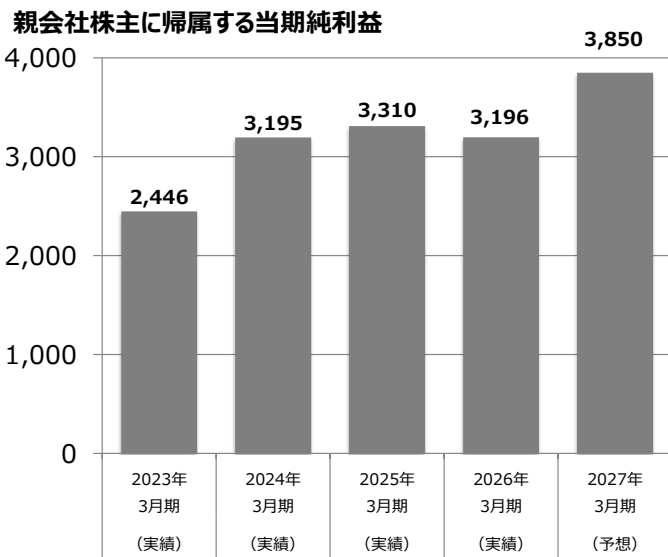
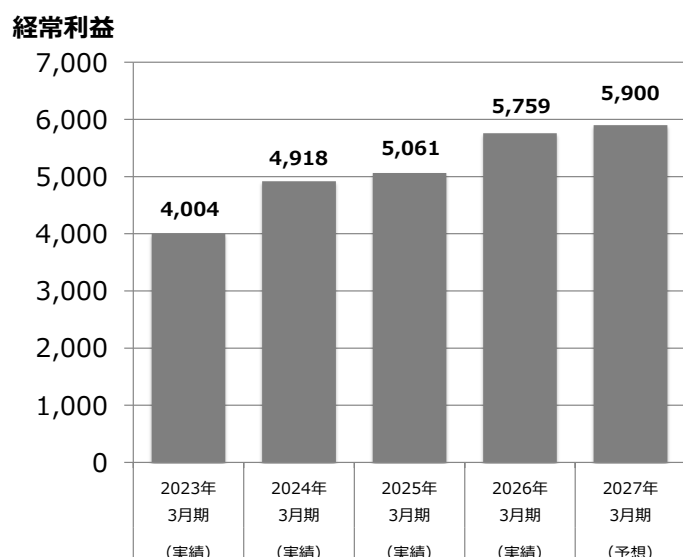
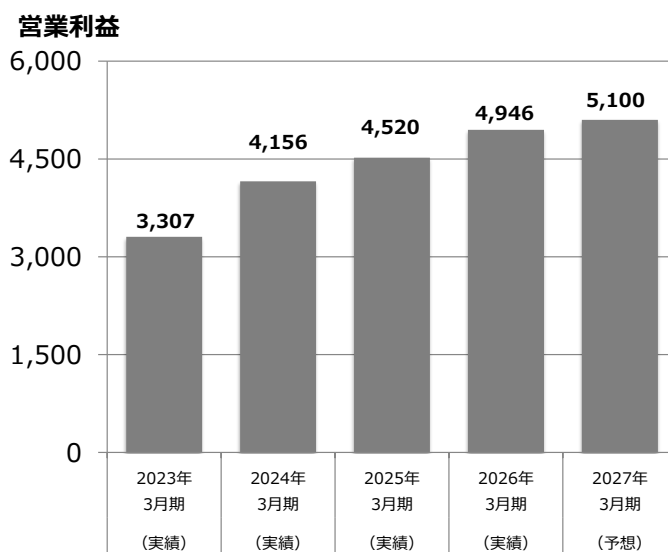
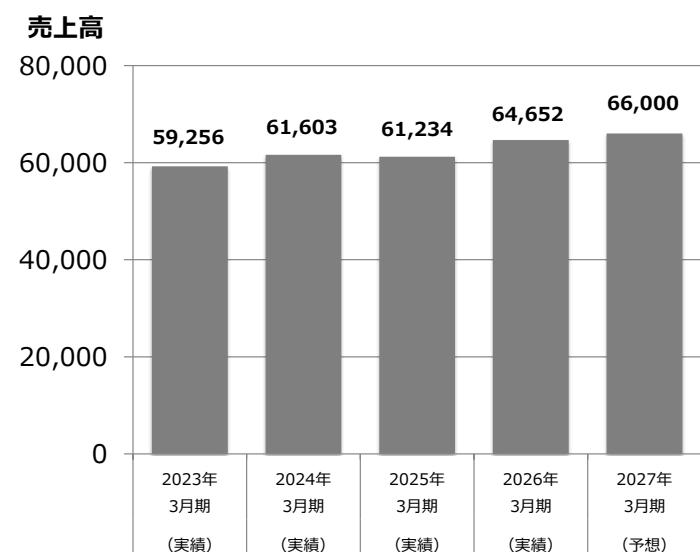
2. 連結決算の予想

(1) 連結業績推移

- ・ 売上高は、2期連続の増収を予想(過去最高)
- ・ 営業利益は、6期連続の増益を予想 (過去最高)
- ・ 経常利益は、9期連続の増益を予想 (過去最高)
- ・ 当期純利益は、2期ぶりの増益を予想 (過去最高)

(単位：百万円)

	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (実績)	2027年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
売上高	59,256	61,603	61,234	64,652	66,000	1,347	102.1
営業利益	3,307	4,156	4,520	4,946	5,100	153	103.1
経常利益	4,004	4,918	5,061	5,759	5,900	140	102.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,446	3,195	3,310	3,196	3,850	653	120.5
1株当たり当期純利益	53円88銭	72円70銭	77円74銭	77円73銭	93円64銭	15円91銭	



2. 連結決算の予想

(2) セグメント別業績推移

(単位：百万円)

	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (実績)	2027年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
物流サービス事業	42,264	43,571	43,151	45,876	46,200	323	100.7
モビリティサービス事業(※)	14,349	14,826	14,612	14,997	15,400	402	102.7
情報サービス事業	1,792	2,169	2,358	2,676	3,200	523	119.6
人材サービス事業	1,538	1,755	1,815	1,892	2,000	107	105.7
その他サービス事業	46	46	44	44	45	0	100.0
小計	59,992	62,368	61,981	65,487	66,845	1,357	102.1
消去又は全社	△ 735	△ 765	△ 747	△ 835	△ 845	△ 9	—
売上高	59,256	61,603	61,234	64,652	66,000	1,347	102.1
物流サービス事業	3,874	4,718	4,840	4,991	5,100	108	102.2
モビリティサービス事業(※)	775	863	1,028	1,203	1,300	96	108.1
情報サービス事業	246	226	361	366	450	83	122.9
人材サービス事業	7	29	18	99	80	△ 19	80.5
その他サービス事業	13	13	11	24	25	0	101.7
小計	4,916	5,851	6,260	6,684	6,955	270	104.0
消去又は全社	△ 1,609	△ 1,694	△ 1,739	△ 1,738	△ 1,855	△ 116	—
営業利益	3,307	4,156	4,520	4,946	5,100	153	103.1

(※)2025年3月期より、「自動車サービス事業」を「モビリティサービス事業」に改称しており、過去データにつきましても事業名称を変更して記載しております。

(3) 品目別業績推移

(単位：百万円)

	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (実績)	2027年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
包装	35,713	38,176	39,054	40,832	40,570	△ 262	99.4
格納器具製品	6,551	5,394	4,096	5,043	5,630	586	111.6
物流サービス事業	42,264	43,571	43,151	45,876	46,200	323	100.7
車両リース	6,835	6,829	6,756	6,807	6,800	△ 7	99.9
車両整備	4,848	5,005	5,287	5,665	5,900	234	104.1
自動車販売	1,780	2,128	1,721	1,641	1,700	58	103.6
カー用品販売	205	202	203	192	280	87	145.4
保険手数料	629	607	589	631	650	18	103.0
その他	50	53	53	59	70	10	117.2
モビリティサービス事業(※)	14,349	14,826	14,612	14,997	15,400	402	102.7
情報サービス事業	1,792	2,169	2,358	2,676	3,200	523	119.6
人材サービス事業	1,538	1,755	1,815	1,892	2,000	107	105.7
その他サービス事業	46	46	44	44	45	0	100.0
小計	59,992	62,368	61,981	65,487	66,845	1,357	102.1
セグメント間売上相殺	△ 735	△ 765	△ 747	△ 835	△ 845	△ 9	—
合計	59,256	61,603	61,234	64,652	66,000	1,347	102.1

(※)2025年3月期より、「自動車サービス事業」を「モビリティサービス事業」に改称しており、過去データにつきましても事業名称を変更して記載しております。

2. 連結決算の予想

(4) 設備投資、減価償却費等の予想

(単位：百万円)

	2023年 3月期 (実績)	2024年 3月期 (実績)	2025年 3月期 (実績)	2026年 3月期 (実績)	2027年 3月期 (予想)	前期比 (増減額)	前期比 (%)
社用資産投資	1,256	870	1,471	1,424	1,510	86	106.0
賃貸資産投資(※)	1,899	1,959	2,296	2,915	2,950	35	101.2
設備投資計	3,156	2,830	3,767	4,339	4,460	121	102.8
リース車輛保有台数	11,014台	10,842台	10,817台	10,917台	11,000台	83台	100.8

(※)賃貸資産投資につきましては、リース会計基準の改正により、リース用車輛の投資債権は、流動資産の「リース投資資産」に計上しておりますが、比較の便宜上、設備投資として記載しております。

2027年3月期の主な設備投資内容

[賃貸資産投資]

- 29億50百万円（前期比 35百万円増）を予想
（リース車輛保有台数は、11,000台、前期比83台増を予想）

[社用資産投資]

- 15億10百万円（前期比 86百万円増）を予想

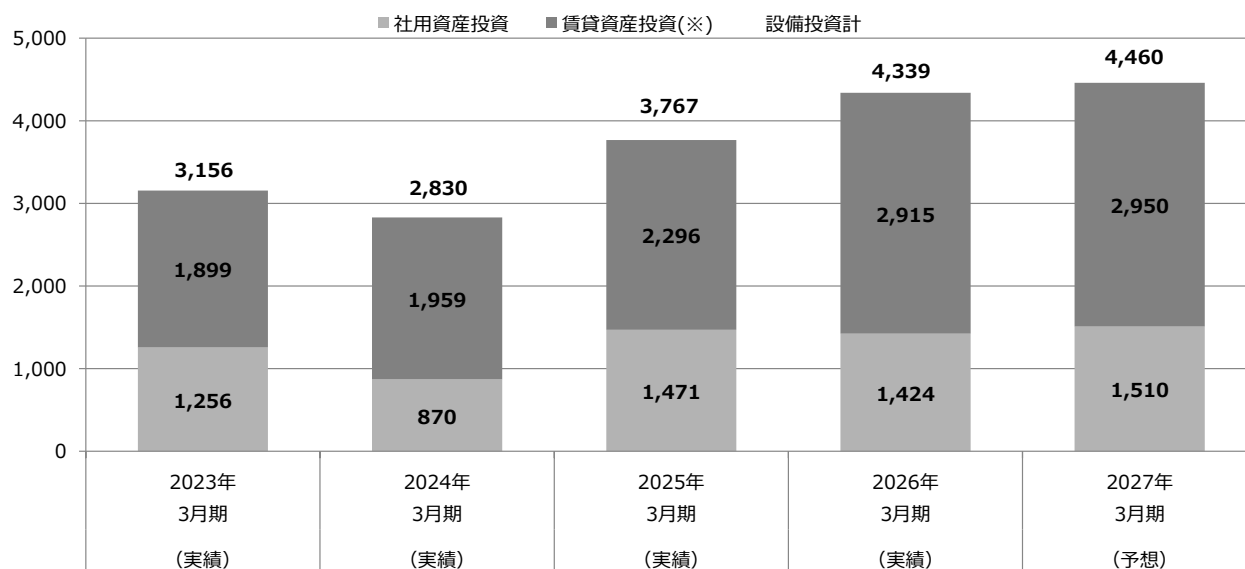
主な投資内容

(国内)

- ・環境改善投資 4億円
- ・IT投資 5億50百万円

(海外)

- ・中国子会社 保管用器具等 2億20百万円



3. 1株当たり配当金推移

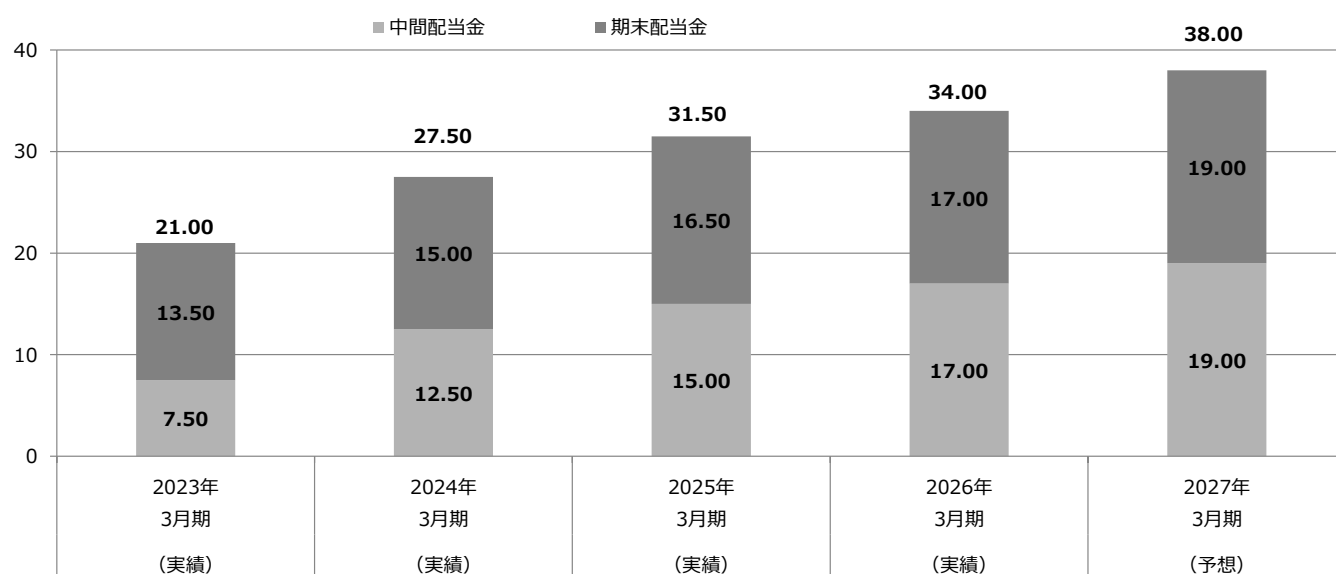
【配当方針】

これまでの財務基盤の強化や継続的な安定配当の姿勢から、更に重点分野への積極的投資や還元の向上とともに、財務基盤の維持に努めることにより、連結配当性向40%を目標に、これまで以上にステークホルダー重視の経営を行ってまいります。

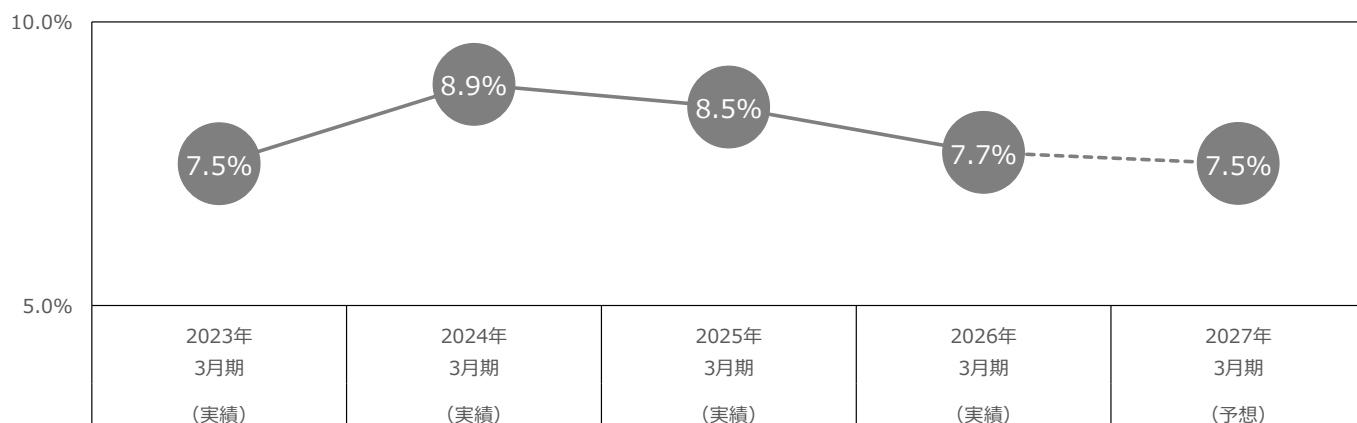
【2027年3月期 配当（予想）】

- ・中間配当金は、1株当たり19円を実施
- ・期末配当金は、1株当たり19円を予定
- ・年間配当金は、1株当たり38円を予定

(※)2022年7月1日付、2025年4月1日付でそれぞれ普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
このため、2025年3月期以前の配当金額についても株式分割後の数値に置き換えております。



(ご参考) 自己資本当期純利益率（ROE）の推移



※自己資本当期純利益率（ROE）につきましては、「退職給付に係る調整累計額」および「その他有価証券評価差額金」の増加に伴い自己資本が拡大したことから、低下しております。